

## 当院における 40 歳以上高齢妊婦の分娩転帰の検討

### 1. 研究の対象

2010 年 1 月から 2017 年 12 月までに当院で出産され、分娩時に 40 歳以上であった方。

### 2. 研究目的・方法

わが国では晩婚化および女性の社会進出等といった社会観の影響を受け、出産年齢の高齢化が進んでいます。一方で高齢は周産期におけるあらゆる産科合併症のリスク因子であり、また異常分娩の頻度も高いとされており、それゆえに高齢妊婦の分娩管理には注意を要します。

当院には慎重な周産期管理が求められる妊産婦が紹介されることが多く、なかでもハイリスク合併妊娠例に関しては、他科との連携を含め分娩時の有害事象に対応できるよう、計画的に分娩を誘発する誘発分娩の方針をとっています。高齢が種々の周産期合併症のリスク因子であるという観点から、当科では 2016 年以降、40 歳以上の高齢妊娠例に対しては全例分娩誘発を施行していますが、より安全に分娩が施行されているのかを評価する必要があります。

そこで我々は、2016 年以降で分娩誘発を施行された 40 歳以上の症例と 2016 年以前に出産した 40 歳以上の症例に関して、分娩転帰を比較することで 40 歳以上の高齢妊婦に対してさらにより良い分娩に繋げることができます。分娩時の評価項目としては、急速遂娩の施行率・分娩時出血量・児の状態等です。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、分娩記録、カルテ番号 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

防衛医科大学校 産科婦人科学講座

〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

電話：04-2995-1511（内線 2363）

FAX：04-2996-5213

研究責任者：講師 宮本守員